

指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表

【 令和6年度分 】

施設名	湊原体験学習センター	施設所管課	市民活動支援課
指定管理者	浜遊の森の自然を守る会	指定管理 期間	令和3年04月01日 から 令和8年03月31日 まで

1. 総合評価

市	【優れていると評価した点】 ・対象施設が広範囲に及ぶものの、適切に管理運営がなされている。 ・施設の愛称である「浜遊自然館」は広く市民に親しまれており、自然を活かした魅力的な講座や子どもから大人まで楽しめる体験を企画する等多くの利用者が訪れるよう尽力されている。
	【改善すべき点】 ・施設の老朽化に伴う修繕経費の増は、必要に応じて、市としても対応を検討する。 ・指定管理者と協力し、更なる利用者の拡大のため、施設のPRに努める必要がある。
指定 管理 者	【優れていると評価した点】 新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更となり、社会が通常に戻りつつある中、感染防止を図りながら講座、イベント等に安全に参加できるようにし利用者の増加に努めた。
	【改善すべき点】 施設の老朽化に伴い、修繕箇所が増えてきている。今後も適宜修繕を行い対応する必要がある。

2. 施設利用について

総 括	・コロナ禍が終わり、6月のハナショウブ祭りを含め通常のイベント開催ができた。この祭りは天候に左右されるものの、例年多くの利用者が訪れるため、今後も継続が望まれる。 ・講座以外では、館内での滞在時間が長くなるような設計になっていないため、館外の施設に多くの利用者が訪れるような仕掛けも検討していく必要がある。
--------	--

(1) 収支状況の推移（自主事業を含む）

（単位：千円）

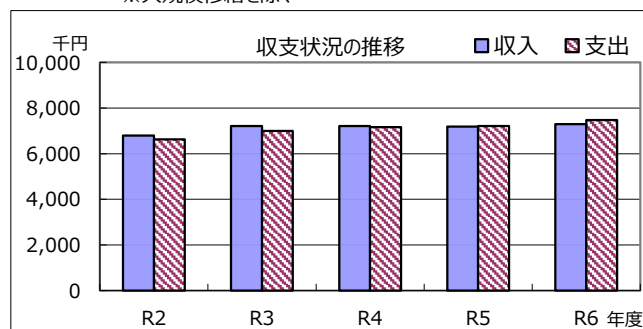
	項目	R2	R3	R4	R5	R6
施設 の 収 支	収入	6,799	7,205	7,215	7,191	7,297
	うち指定管理料	6,783	7,179	7,179	7,161	7,250
	うち利用料	16	26	35	23	39
	その他	0	0	1	7	8
	支出	6,627	6,996	7,166	7,205	7,475
	差引	172	209	49	△ 14	△ 178

<上記以外の市の収入、支出>

（単位：千円）

	項目	R2	R3	R4	R5	R6
市 の 収 支	収入（使用料）	0	0	0	0	0
	支出	232	14	183	78	220
	うち修繕費	218	0	123	0	202

※大規模修繕を除く



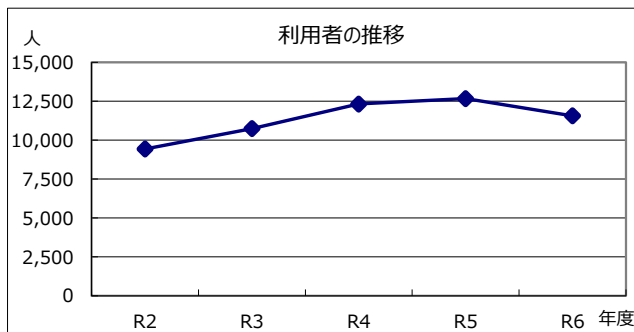
収入増・コスト削減に関する取組

- ・施設の環境設備等可能な限り職員で対応し、外部委託経費を抑え、コスト削減に努めた。
- ・物価高騰や電気・ガス代高騰の影響があったが、管理費の節減に努めたため、概ね予算どおりとなった。

(2) 利用者の推移

(単位：人)

利用 者	R2	R3	R4	R5	R6
	9,433	10,747	12,325	12,673	11,568



利用者の増に向けた取組・利用の動向

- ・天候不良によりハナショウプまつりの内容を変更したことから利用者の減となったが、その他の講座等については積極的に実施している。
- ・指定管理者は、市広報、広報紙の発行、有線放送、ホームページ等多角的なPRに努めている。
- ・(市が別に委託している)生涯学習講座業務において、毎年新しいメニューを加える等し、参加者を増やす取組を行っている。

(3) 利用者アンケート

アンケートの実施状況

- ・新規講座やシリーズ講座の初回にアンケートを実施している。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス	主な意見（問題点）・対応（効果）
109 件	①非常に良い	100 件 91.7 %
	②良い	件 0.0 %
	③ふつう	9 件 8.3 %
	④悪い	件 0.0 %
	⑤非常に悪い	件 0.0 %
		【意見】トイレ等の設備を充実してほしい。 【対応】女子トイレ洋式化工事実施（令和7年度） ・とても楽しく良い時間が過ごせた。 ・清潔感や先生、職員の方の雰囲気も良く、また利用したい。

(4) 住民サービス向上の取組・事例

- ・親水池は、適切に管理され、毎年ハナショウプが咲き誇る頃には、市民の憩いの場となっている。
- ・地元の講師を探し、作品を館内に飾る等し、人材の掘り起こしに寄与している。
- ・施設の運営には、指定管理団体の構成員だけでなく、地元住民の協力もあり、それ自体が地域のつながりに好影響を与えている。

3. 自主事業について

総 括	・自主事業ではないが、市が指定管理業務とは別に委託している湊原体験学習センター生涯学習講座の実施状況は良好であり、来館者の満足度向上につながっている。
実 施 状 況	・なし

4. 施設の維持管理・安全対策について

- ・設備等の保守点検を計画どおり実施し、安定した施設運営ができています。
- ・施設の建築後20年余が経過し、徐々に老朽化が進んできている。適宜、施設・設備等の点検、修繕、取替等を行い、利用者の安全や使用にあたっての不便を与えないよう日々努めている。
- ・危機管理マニュアルを作成し、年2回の消防訓練を実施している。その際に、職員への周知徹底を図っている。

5. 職員（従業員等）の接遇・研修について

- ・職員は常日頃、研鑽に努め、資質の向上を図っている。
- ・情報保護についても、漏洩等ないよう常日頃から研鑽に努めている。